

## 容器用素材としての“鉄”および“鉄”製容器の環境優位性を

## お伝えする特設ページを開設

日本製鉄株式会社（以下、日本製鉄）は、ブリキ、ティンフリースチール、ラミネート鋼板の3製品について、2020年10月に「エコリーフ」環境ラベル(\*1)を取得しております。

参照：ブリキ製品における「エコリーフ」環境ラベルの取得について ～容器用素材として、国内で初取得～

URL: [https://www.nipponsteel.com/news/20201026\\_100.html](https://www.nipponsteel.com/news/20201026_100.html)

世界的に関心が高まっている気候変動問題に加え、各種金属やプラスチック等の素材およびこれらの素材で作られる製品の資源循環の向上や環境負荷低減に対する注目と社会的なニーズが高まっています。

かかる状況を踏まえ、日本製鉄は、鉄（スチール）製容器（以下、スチール缶）に用いられるブリキ系鉄鋼製品の製造時およびスチール缶が利用された後のリサイクルプロセスでの環境負荷（CO<sub>2</sub>排出量など）や低減効果を見える化した「エコリーフ」環境ラベルを分かり易く説明する特設ページを日本製鉄ホームページ内に開設しました。

日本製鉄では、本特設ページを通じて環境負荷や循環性の観点からの容器用素材としての“鉄”および“スチール缶”の総合的な魅力を、“鉄”をお使いいただくお客様のみならず、“スチール缶”をご利用いただく一般消費者の皆様にも親しみやすくご理解いただけるよう、積極的に発信して参ります。

URL: <https://www.nipponsteel.com/csr/steelcan/>

**地球は鉄でできている**

何度でも、何にでも。  
限りなく環境にやさしい「鉄」  
あらゆる場面で活躍中！

飲料・食品・塗料・薬品などを包装するスチール製容器に用いられる鉄素材（ブリキ製品）で「エコリーフ」環境ラベルの認証が取得され、スチール製容器における地球への優しさが「見える化」されています。  
（エコリーフ認定対象：容器用素材・容器消費後のリサイクルプロセス）  
詳細はこちら

Make Our Earth Green

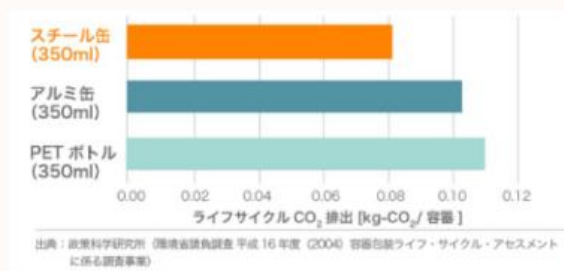


## 環境にやさしいエコな材料「鉄」

「鉄」はCO<sub>2</sub>をたくさん出す製品と思われがちですが、「つくる」から「使い終わる」までライフサイクル全体で考えると、製造段階のCO<sub>2</sub>発生が実は低い上にリサイクル性が極めて高いことから、他素材とくらべ「環境にやさしいエコな材料」であることがわかります。



「鉄」からつくられるスチール缶も、「つくる」時から、「中身が消費されてリサイクルされる」までを通して排出されるCO<sub>2</sub>は他素材容器と比べても低く、環境にやさしい容器なのです。



ライフサイクル全体で考えないと、本当にエコなことが見えないんだね！

また、日本製鉄では、今後、本特設ページを活用し、各お客様や関連団体とも連携しながら「スチール缶」に包装された各種商品（飲料、食品、塗料、薬品等）を選択（消費）することが地球環境にやさしい行動であることを一人でも多くの消費者の皆様にご理解いただけるようお伝えすることで、持続可能な社会の構築に貢献して参ります。

\* 1 : エコリーフ環境ラベル EPD (Environmental Product Declaration)

エコリーフは、LCA（ライフサイクルアセスメント）手法を用いて、資源採取から製造、物流、使用、廃棄・リサイクルまでの製品のライフサイクル全体を考えた環境情報を定量的に開示する EPD 認証制度の一つです。お客様はこれにより、使用する製品のライフサイクルでの環境負荷を客観的に評価することができます。

以上

お問い合わせ先 : 総務部広報センター 電話 03-6867-2146、2135、2977、3419

Make Our Earth Green

